

令和5年度 事後評価シート

施策	3 若者が活躍できる環境の整備
K G I	①県立高校の生徒の県内企業の認知度 【基準値】46.2%（令和4年）【目標値】80% ②若者（15歳～29歳）の転出超過の縮減 【基準値】3,830人（令和4年）【目標値】2,230人 〔参考指標〕若者が活躍できている社会になっていると思う県民の割合 【基準値】19.6%（令和4年）【目標値】28%

【細施策シート】

【細施策シート】										担当部局		経済労働部				
細 施 策		3-2	若年者の地元定着促進							施策KGI		②				
K G I		大学生・高校生等の県内就職率														
		KGI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		時点・期間	R 4年度		時点・期間	R 5年度		時点・期間	R 6年度		時点・期間	R 7年度		時点・期間	R 8年度	
		現状値	59.7	%	目標値	60.7 %		目標値	61.7 %		目標値	62.7 %		目標値	63.7 %	
					実績値	55 %		実績値	%		実績値	%		実績値	%	
					達成率	90.61 %		達成率	%		達成率	%		達成率	%	
					判定	未達成		判定			判定			判定		
5年度	要因分析 【必須】		若年人材育成推進事業等を委託しているジョブカフェ愛workを利用した学生等の就職決定者数は、前年度比127%増という結果だったものの、新型コロナウイルスの影響が和らいでいる中で、再度、東京一極集中の傾向が加速しており、県内若年者の県外流出が増加した結果、目標達成には至らなかったと考えられる。													
	改善の方向性 【必須】		ジョブカフェ愛workで開催している各種セミナーや企業と学生の交流会等を通して、今後も県内企業の魅力情報を発信するほか、関係団体と連携して若年者の県内で働く意識を醸成し、県内定着の促進を図るとともに県内就職率の向上に努める。													